

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年 4月27日に不適合管理会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	非常用ディーゼル発電設備燃料油系燃料移送ポンプ(B)出口流量積算計の隔離復旧操作中において、流量積算計本体ふた継手部より燃料油(軽油)の滴下(漏えい量約8cc)が認められたため、当該流量積算計の隔離操作の対策検討及び流量積算計を点検・修理。 なお、滴下箇所に受皿を設置。	G II	
2	その他	緊急時対応情報表示システム(SPDS)統合サーバにおいて、緊急時対策支援システム(ERSS)へのデータ伝送異常の発生/復帰(2分間継続)が認められたため、当該事象発生の原因究明・対策検討。	G III	